

〔発行所〕福岡空港調査連絡調整会議〔ニュース発行事務局〕  
〒812-8577 福岡県博多区東公園7-7(福岡県空港対策局空港計画課内)  
TEL:092-643-3216 FAX:092-643-3217

福岡空港調査連絡調整会議ホームページ <http://www.fukuokakuko-chosa.org/>

## トピック 福岡空港調査PI(ステップ1)の終了

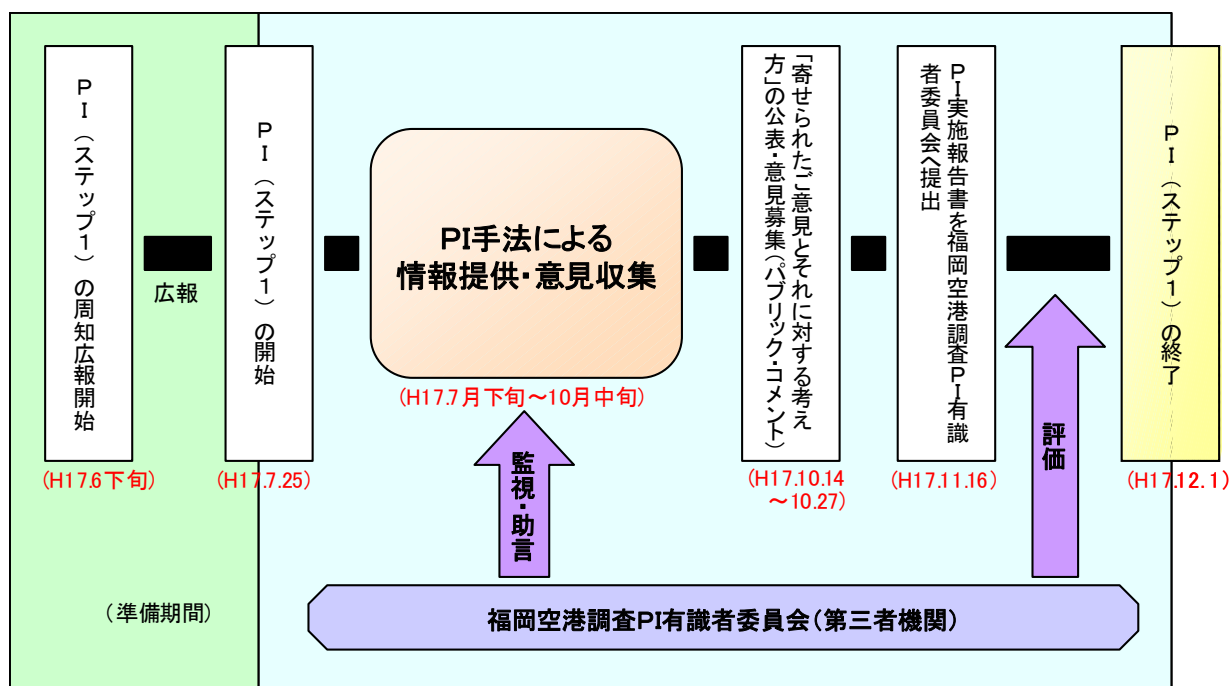
平成17年12月1日の福岡空港調査連絡調整会議において、平成17年7月末から実施してまいりました福岡空港の総合的な調査に係るPI(ステップ1)を終了することといたしました。

### 平成17年度 第2回福岡空港調査連絡調整会議の開催

福岡空港の総合的な調査に係るPI(ステップ1)では、最初のステップとして、平成17年7月25日から「福岡空港の現状と課題」や「空港能力の見極め」について、PI実施計画(ステップ1)に則って、十分な周知広報、多様で適切なPI手法の選定、わかりやすい情報の提供を実施するとともに、「お寄せいただいたご意見とそれに対する考え方」を公表しました。

平成17年12月1日に開催した福岡空港調査連絡調整会議では、ステップ1での活動成果をとりまとめた実施報告書と、同報告書の送付を受けた福岡空港調査PI有識者委員会より「PI(ステップ1)の活動は、適切に実施され、当初の目標が達成された。」との評価を受けたことについての報告がなされ、PIの実施主体である福岡空港調査連絡調整会議は、PI(ステップ1)を終了することといたしました。

今後は、福岡空港調査PI有識者委員会からの助言(4ページ参照)などを踏まえ、次のステップのPI(ステップ2:「地域の将来像と福岡空港の役割」、「航空需要の将来予測」)に向けた準備をすすめてまいります。みなさんの積極的なご参加をお願いいたします。



PI(ステップ1)の実施スケジュール

(1) 周知広報活動

○ 新聞広告、ラジオ広告など大手のメディアを網羅的に活用するとともに、行政広報誌への掲載や、福岡空港や県内主要駅にてチラシ配布を行いました。

表-1 福岡空港調査PI(ステップ1)における周知広報活動

手法	実施内容
新聞広告	のべ6回(大手5紙全5段広告 6/26~7/13、1紙全5段広告 8/15)
ラジオ広告	のべ78本(大手3局20秒広告 7/20~8/23、オープンハウス会場からラジオ中継 8/19,8/23,8/26)
チラシ街頭配布	約65,000部配布
ポスター配布	1,100部配布
行政だより配布	福岡県だより:約200万部配布 市政だより:約70万部配布
ニュースレター配布	520部配布
ホームページ	9,028アクセス(7/25~10/31)



チラシ(表、裏)



新聞広告(西日本新聞 平成 17 年 6 月 26 日)



行政だより(左:福岡県だより、右:ふくおか市政だより)

(2) PIレポートに関する情報提供及び意見収集

○ 平成 17 年 7 月 25 日より福岡空港の総合的な調査に係るPI(ステップ1)に関する情報提供と意見収集を実施しました。

表-2 PIレポート(ステップ1)に関する情報提供及び意見収集

手法	実施内容
資料配布	約50,000部を街頭で配布
福岡空港見学会	5回開催、参加された方:152名
インフォメーションコーナー	3ヶ所開設、訪れた方:4,828名(福岡空港、10/31現在)
ホームページ	9,028アクセス(7/25~10/31)
説明会	5回開催、参加された方:235名
懇談会	13回開催、参加された方:227名
オープンハウス	5ヶ所開設(2日/箇所)、訪問された方:1,629名
経済団体、その他個別説明	4回開催、参加された方:150名



福岡空港見学会



説明会

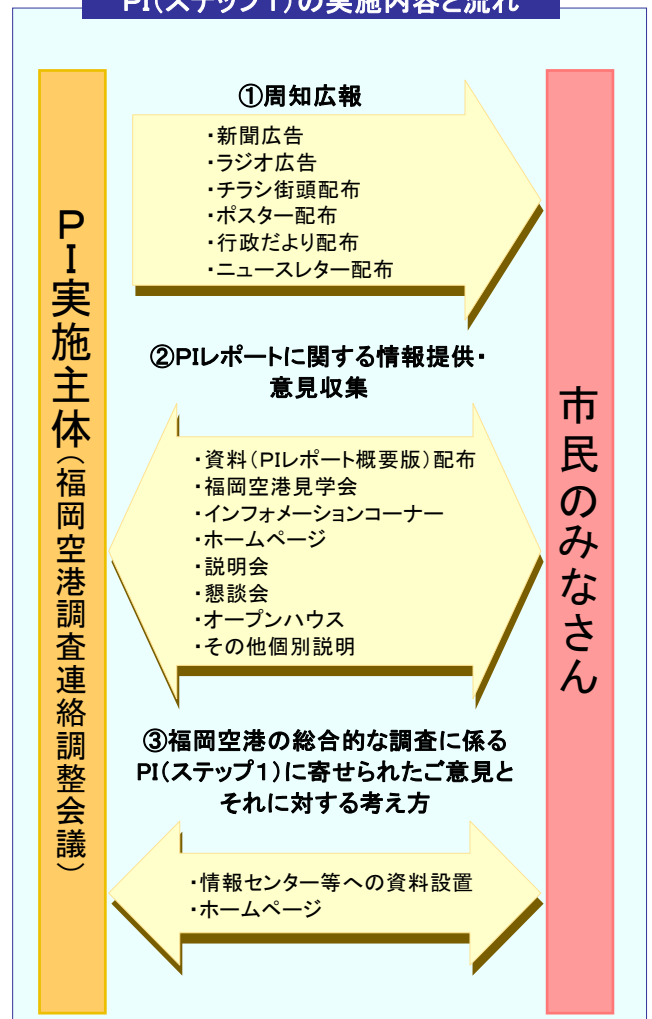


懇談会



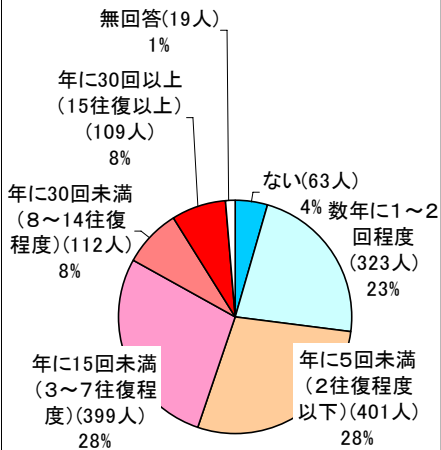
オープンハウス

PI(ステップ1)の実施内容と流れ



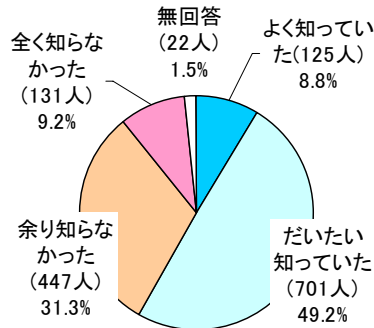
ホームページや配布した意見記入用紙により、1,426人の方から3,115件のご意見が寄せられました。

Q. 福岡空港からの航空機利用状況



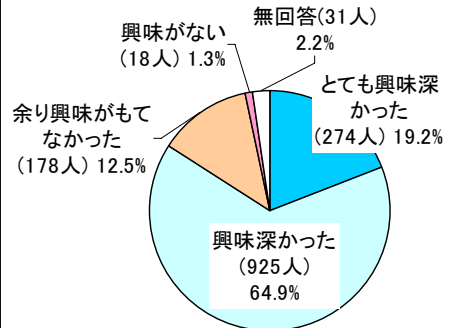
年に15回未満の方からのご意見で全体の約8割を占め、他に航空機を利用していない方から年に30回以上利用される方で幅広い層からのご意見が寄せられました。

Q. P Iレポートに記されている福岡空港の現状や課題について、ご存じでしたか？



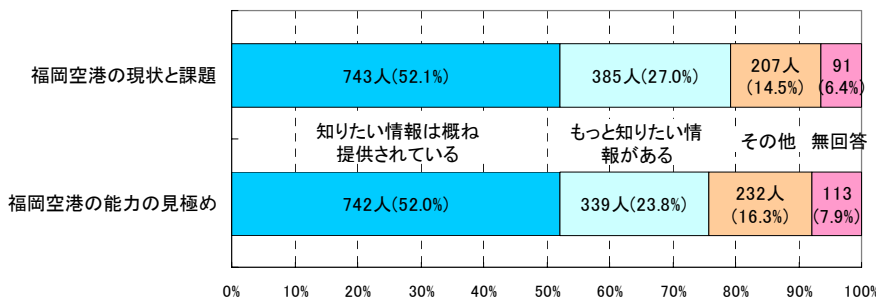
「余り知らなかった」「全く知らなかった」方が約4割を占めており、これらの方へ福岡空港の現状や課題について情報提供することができました。

Q. 今回提供したレポートの内容について、どのように感じましたか？



「とても興味深かった」「興味深かった」と答えた方が全体の8割を超えており、レポートの内容に対する市民等の関心が高かったことがわかりました。

Q. 福岡空港の現状と課題について、どう思いますか？、空港能力の見極めについて、どう思いますか？



いずれの情報についても、「知りたい情報は概ね提供されている」との回答が半数強ありました。また、「もっと知りたい情報がある」とされた記述内容の多くは、ご意見でした。(詳細については、Q&Aとしてホームページに掲載しています。)

< 記述意見 >

「福岡空港の現状と課題についてどう思いますか」、「空港能力の見極めについてどう思いますか」及び「その他」等で記述いただいたご意見については、内容毎に12項目に分類できました。分類したご意見に対するP I実施主体の考え方は以下の表のとおりです。

分類	寄せられたご意見の分類	件数	ご意見に対する考え方
ステップ1	P Iに関する意見	395件	P Iについては、今後とも、皆様の一層の信頼が得られるよう努力して参ります。
	空港能力の見極めに関する意見	315件	空港能力の見極めについては、概ねの共通認識が得られたものと考えます。また、空港能力の評価に環境影響の視点を加えることについても今後検討して参ります。なお、安全性についてはその確保が大前提であり、「空港能力の見極め」以前の問題として、今後の検討に反映させて参ります。
	福岡空港の有効活用方策に関する意見	263件	現在整備中の誘導路の直線化を進めていくとともに、今後、ターミナル施設のあり方等について検討して参ります。
	航空機の運航による周辺地域等への安全性に関する意見	262件	安全面について多くの関心が寄せられたことを踏まえ、今後の検討を進めて参ります。
	現空港の課題に関する意見 (周辺地域への騒音問題、建築物の高さ規制等の都市問題及び空港用地)	210件	航空機騒音等については、今後とも可能な限り情報公開して参ります。また、これらについて多くの関心が寄せられたことを踏まえ、今後の検討を進めて参ります。
	現空港の利便性に関する意見 (空港へのアクセス及びターミナルの使いやすさ等)	212件	現空港の利便性については、概ねの共通認識が得られたものと考えます。アクセスの利便性等が重要であることに配慮して今後の検討を進めて参ります。
	福岡空港の国際航空ネットワークに関する意見	151件	国内外エアラインの路線転換の動向等を踏まえ、今後の検討を進めて参ります。
ステップ2	福岡空港の国内航空ネットワークに関する意見	89件	地域拠点空港としての機能を果たせるよう、今後の検討を進めて参ります。
	現空港での滑走路増設や新空港に関する意見	324件	各々の調査に際し、検討して参ります。
	近隣空港との連携方策に関する意見	270件	
	福岡空港の将来像に関する意見	223件	
	将来の航空需要予測に関する意見	214件	
その他	187件		

詳細は、福岡空港調査連絡調整会議ホームページ、関係行政機関窓口(4ページ下段)でご覧いただけます。

平成17年11月18日に第4回福岡空港調査P I 有識者委員会が開催され、P I の実施結果に関する評価等が行われました。

### <出席者>福岡空港調査P I 有識者委員会委員

委員長：石田 東生（筑波大学社会工学系教授）  
杉尾 政博（西日本新聞社特別顧問）  
土井良延英（公認会計士）  
山本 智子（弁護士）

### <主な内容>

#### ○審議事項（P I 実施結果（ステップ1）に関する評価）

P I の実施結果（ステップ1）についての説明と審議が行われ、その結果、以下のことについて委員会として確認されました。

- ① P I 活動は適切なものであったと評価する。
- ② P I 実施計画（ステップ1）で掲げた当初の目標が達成されたと評価する。
- ③ 以上の評価及び助言については、委員長が評価書原案を作成し、各委員と調整を行った後、福岡空港調査連絡調整会議に送付する。

（11月29日に右文書のとおり送付されました）

また評価書では、次のような助言が付されました。

- ① 周知広報について継続的な努力を行うこと。
- ② 県外居住者や外国人などからも意見が収集できるように検討すること。外国語による情報提供なども検討課題。
- ③ 女性や若年層に対する情報提供等についても検討すること。
- ④ 様々な意見の方が相互にコミュニケーションを図ることも大事であり、そのための方法について検討することが必要。また、説明会や懇談会において多様な意見が出るような議事進行等の工夫を行うこと。
- ⑤ 福岡空港について市民等に興味を持ってもらうような手法を検討すること。
- ⑥ 「意見とそれに対する考え方」について、効率的なP I 実施という視点を踏まえながら、その着実な実施を検討すること。

#### ○報告事項（P I 実施段階における監視の結果について）

P I の実施に際し、福岡空港調査P I 有識者委員会委員が行った監視（実施状況把握）についての報告がなされました。

※福岡空港調査P I 有識者委員会の会議は傍聴可能です。

（傍聴を希望される方は福岡市（総務企画局空港推進担当 TEL:092-711-4102）にお問い合わせください）

### 事務局から

○福岡空港調査連絡調整会議ニュース第5号をお届けします。皆様のご意見ご感想をニュース発行事務局までお寄せ下さい。

○このニュースは福岡空港調査連絡調整会議ホームページ(<http://www.fukuokakuko-chosa.org/>)にも掲載しています。

### 福岡空港調査連絡調整会議・関係行政機関



国土交通省九州地方整備局（空港PT室）  
〒810-0074 福岡市中央区大手門2-5-33  
TEL:092-752-8601 FAX:092-724-2480  
<http://www.pa.qsr.mlit.go.jp>



福岡県（空港対策局空港計画課）  
〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7  
TEL:092-643-3216 FAX:092-643-3217  
<http://www.pref.fukuoka.lg.jp>



国土交通省大阪航空局（空港整備調整課）  
〒540-8559 大阪市中央区大手前4-1-76  
TEL:06-6949-6469 FAX:06-6949-6218  
<http://www.ocab.mlit.go.jp>



福岡市（総務企画局空港推進担当）  
〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1  
TEL:092-711-4102 FAX:092-733-5582  
<http://www.city.fukuoka.jp>

